

令和2年7月16日

地域の皆様へ

神戸大学医学部附属病院
病院長 平田 健一

病院の新型コロナウイルス感染者の発生について（第1報）

7月15日（水）に当病院の病棟に勤務する看護師の1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたので、急ぎ報告します。

当該看護師は15日（水）にPCR検査等を受けた結果、陽性が確認されました。感染経路等については、現在保健所で調査中です。

保健所のご指導の下、接触のあった患者さんや職員には、PCR検査等を順次実施して参ります。また、万全を期すために、新型コロナウイルスに感染した職員に関係する部署の消毒の実施に加えて、当該看護師が勤務する病棟への新規の入院と同病棟からの転院を当面の間停止することと致しました。

今後の対応につきましては、PCR検査等の結果も踏まえ、引き続き保健所の調査に協力しながら、万全を期する所存です。

皆様方には、ご心配と多大なご迷惑をお掛けすることとなり、誠に申し訳ございません。

皆様の安全・安心な受診に向けて、更なる努力をして参りますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。